

福祉サービスの組織と経営

専門教育科目 / 1 単位 / T 授業

担当教員 松原 浩一郎

■使用テキスト

社会福祉学習双書編集委員会（編）

「社会福祉学習双書 2023 第 2 巻 福祉サービスの組織と経営」全国社会福祉協議会 2023

◆参考テキスト

講義概要・一般目標

この科目は、以下の 4 点を目標とする。() 内の数字は、5 つのディプロマ・ポリシーの該当番号である。

- ① ソーシャルワークにおいて必要となる、福祉サービスを提供する組織や団体の概要について理解する。(DP1, 4, 5)
- ② 社会福祉士に求められる福祉サービスの組織と沿革、経営の視点と方法を理解する。(DP1, 2, 4, 5)
- ③ 福祉サービスの組織と運営に係る基礎理論、労働者の権利等について理解する。(DP1, 3, 4, 5)
- ④ 福祉サービスに求められる福祉人材マネジメントについて理解する。(DP2, 3, 4)

到達目標

上記一般目標に基づいて、以下の達成目標を設定する。

- ① ソーシャルワークにおいて必要な福祉サービス提供の組織や団体の概要を理解し、類型化してまとめることができる。
- ② 福祉サービスの組織について歴史的に理解して、現在の経営実態を概観し、その組織過程や展開過程を具体的に述べるができる。
- ③ 福祉サービスの組織と運営に関する基礎的な理論を理解して、そこで働く労働者の権利や労働組織について自身の意見を述べるができる。
- ④ 福祉サービスの運営における人材の確保やそのマネジメントの実態を学び、重要なポイントをまとめることができる。

評価方法

科目単位認定試験により評価。

学習指導

序章

この章のポイント

この章では、福祉経営を取り巻く状況の変化を概観し、政策と経営と援助が一体的に推進されることの重要性を理解する。

第1章

この章のポイント

ここでは、福祉サービスの特質をヒューマンサービスの視点から理解を深める。さらに福祉サービスの理念を基本的人権の視点から学び、そのあるべき体制を理解する。

第2章

この章のポイント

この章では、福祉サービスの歴史学修をとおして、改革の経過について理解を深める。また、地域共生社会をめざす人材とサービスの有り様を学び、多機関協働や包括的な支援体制の構築について理解する。

第3章

この章のポイント

ここでは、福祉サービスの供給主体の中心である社会福祉法人についての理解を深める。さらに近年増加している特定非営利活動法人も学ぶ。さらに関連する医療法人や一般社団法人等の形態や福祉サービスとの関連を理解する。

第4章

この章のポイント

この章では、福祉サービス組織の経営について学ぶ。特に組織の形態、組織の経営で求められるコンプライアンス、ガバナンスについて理解を深める。さらに、組織に必要な理事会や評議委員会等の機能を学び、それらが経営戦略や事業計画策定にはたす役割について理解を深める。

第5章

この章のポイント

この章では、福祉サービス提供に必要な、品質マネジメントについて学ぶ。PDCAサイクルや権利擁護制度、苦情処理体制も理解する。また、近年特に管理が重要な課題としてあげられている個人情報保護や公益通報者保護についても、法的根拠も含めて理解を深める。さらに、貸借対照表等財務管理についても理解する。

第6章

この章のポイント

ここでは、福祉人材について広く理解を深める。具体的には、キャリアパスや人事考課などの人材マネジメントの実態の理解、メンタルヘルスやハラスメント対策などの労働環境の理解、さらに福祉人材育成の内容や形態についても理解する。